

従業員教育の本を 出版しました

その5



9. 自社に合った良い教材を揃える

従業員教育に取り組んで成果を出すには、まず初めに「何と何」を教育するか、教育すべきテーマを決めておかなければなりません。これについてはここ迄に説明してきました。

このあとは決めた教育テーマに対応した「内容の良い教材の準備」が必要になります。

自社に合った「良い教材」を使って従業員を教育すると、単に「経験だけ」に依存している場合と比べると、従業員の実力が高まる速度が「**3倍以上**」速くなります。

こうなれば、業績向上に大いに役立ちます。

ではどのような条件を満たすと、良い教材になるのでしょうか。

①良い教材3つの条件

良い教材の1番目は、経営規模が同じか近いものになります。

教材で説明を受ける従業員は自社の規模に近いと、違和感がないので理解が速くなります。もし10倍以上離れていたら、役立たないか逆に害になることすらあります。

大手の新聞社や大手の出版社が作っているDVDは大会社が対象になっているので、従業員100人以下の会社では役立たない場合が多くなります。

ちなみに個人企業迄入れると、従業員30人迄が94%を、100人迄は98%も占めているのですが、この規模を対象にした教材はとて少なくなっています。

a. 経営幹部とは誰になるのか

従業員教育の中で割に多いのが、幹部教育とか幹部研修になります。ところが**幹部の定義付がひどく曖昧**なのです。

組織戦略の原則では、経営幹部は「管理職」になります。

管理職とは、自分自身は戦術行動をしない戦術リーダーを、部下に持っている役職者になります。

しかし自分がいるために出ていく、「人件費やその外の経費」を稼ぎ出すには、最低でも「60人の部下」が必要になります。

もし部下の数が40人以下であれば、管理職がいること自体が業績を悪くする原因になる場合があります。

この事情から従業員70人以下の会社では、管理職は「社長が兼任」するのが正しい決定になるのです。

ところがセミナー会社や人事コンサルタントはこのような原則を知らないで、セミナーのリーフレットに書きません。

これが原因で4人～5人の部下を持っはいるが、自分もお客を持ち、納品や集金に走り回っている「伍長」に過ぎない人を「幹部」と思い込み、幹部研修に参加させている社長が少なからずいます。

これは時間と経費のひどいムダ使いになります。

b. ドラッカーは5万人～6万人規模が中心

従業員教育ではありませんが、社長の学習教材としてはドラッカーの本がよく利用されています。

しかしドラッカーの本で説明されている内容の経営規模は、「5万人～6万人」が中心になっていて、中には10万人をこえるものも少なからずあります。

これにあたるのが「経営者の条件」の本になります。

このような本を従業員 50 人規模の社長が読み、自分の経営に応用しようとすると、単位を「1000 分の 1」に落とさなければなりません、これはとても難しくなります。

これが原因で中小企業の社長の中には、ドラッカーが説明しているものを間違って解釈している人が少なからずいます。

これでは逆効果です。

このような事情から、教材で説明されている規模には十分注意をすべきです。

これこそが従業員教育のバイブルでは

竹田先生の本はこれまで、読ませてきていただいております。
今回の本を読みながら、竹田先生のランチェスター法則をベースにされたある意味集大成とも思えなくない、考えさせられた深い内容の本だと思いました。

今回の本の中で、私が特に参考になった考え方は賃金時給、経費時給、経営時給、責任時給の発想とその活用の仕方でした。まさに目からうろこといった感じでした。

いろいろなランチェスター関連の本がありますが、弱者の教育戦略では、この本を超える内容の本は私は読んでいたことがありません。
このように、この本の全編に竹田先生の長年の研究の足跡が詰まっており、どの章から読んでも、自社の会社経営と従業員教員のポイントが理解できる素晴らしい従業員教員本の一冊ではなかと思いました。

特に小さな会社の社長には必読の 1 冊ではないでしょうか？

Amazon のレビューより

これらの方法を従業員 100 人以下の規模を対象に、ランチェスター戦略を基本思想にして説明したのが、今回出版した「ランチェスター式・小さな会社の従業員教育戦略」の本になります。

経営書院。定価 1,980 円（税込）（送料別）
本の購入は、お近くの書店か、アマゾンで。

※竹田のサインを希望される方は、購入者の「フルネーム」と発送先の社名・住所・電話番号・FAX 番号を記入の上メールか FAX で知らせて下さい。この場合、別途に送料 210 円が必要です。代金後払い

◇ご注文 FAX 用紙は ↓↓↓
<https://www.lanchest.com/hp/wp-content/uploads/2025/06/information01.pdf>



ランチェスター経営（株）

〒810-0012 福岡市中央区白金 1-1-8 チュリス薬院 301

TEL 092-535-3311 FAX 092-535-3200

メールアドレス customer@lanchest.co.jp HP <https://www.lanchest.com>

